

◆学校だより◆



Obihiro Kashiwa Elementary School

開校 大正9 (1920) 年

帯広市立柏小学校

保護者・地域との

より強い **絆** をめざして

令和6年9月25日 15号



かしわ



よりよい学校生活とは?



4年生
道徳授業研より

子どもたちは、家族や学校をはじめとする様々な集団や社会に属しています。その中で、一人ひとりが尊重され、自分の役割を果たす経験を重ねながら、集団を支えている一人であることに気づき、自分の役割と責任を自覚することで、集団への帰属感をもつようになります。

今回の教材に登場する「りょう太」は、秋の子ども祭りの準備をする校務員の話から、りょう太が所属する中町小学校のジュニアバンドの演奏を楽しみにしている人がたくさんいることを知り、自分たちのバンドを誇りに思うようになり、自分自身もよりよい学校をつくる一員であることに気付いていきます。



考えを共有するときにロイロノートを活用!



この教材『秋空にひびくファンファーレ』を通して柏小学校のよさについて考えていきました。

校務員さん、見守りボランティアさん、給食の配膳員さん、読み聞かせボランティアさん、どんぐり塾の人など、先生や友だち、先輩以外にも、学校をよりよくしてくれている人がたくさんいるね!

誰かを大切に思う気持ち、学校をよりよくしたい気持ちが学校全体のよさにつながっているね!

友だちと自分の考えを比較し交流することで、柏小学校のよさや自分にできることをについて考えを広げたり深めたりする1時間となりました。



帯広市花壇コンクール「努力賞」

今年も児童会の環境美化委員会の子どもたちが苗植えから始まり、水やりや草取りなどの世話を頑張ってくれました。

毎日、当番を決めて朝から水やりをし、色とりどりの花々を育てあげました。

帯広市みどりの課から花壇コンクール「努力賞」の賞状と記念品をいただき、みんなでハイポーズ!



5 ADAY協会&ダイイチ

3年生の食育授業!



5 ADAYの食育体験プログラムは、スーパーマーケット(ダイイチ)で実物の食材に触れながら、野菜や果物摂取の大切さやバランスのよい食生活について楽しく学べる参加型食育体験教育です。子どもたちが豊かな食生活の知識と健やかな成長に欠かせないバランスのよい食習慣を身に付けるための知識を学びました。

ダイイチ東店では、与えられたミッションに沿ってのお買い物ゲーム。ゲーム要素が取り入れられ、子どもたちが楽しく学べる内容となっています。

帯広市農政課の協力を得て、調理師組合から6名の調理師さんがお越しくださいました。じゃがいもの皮をむき、茹でて潰して、形を整えと、調理師さんと一緒にいも団子作り。調理師さんの手元を見ていた子どもたちから「すごい!プロみたい」の声が上がり、手際の良い調理に感銘を受けたようです。



食のプロの皆さんといも団子作り

がんばる柏っ子

